

対象学科	ウェディングプランナー科			キャリア教育講座 Ⅲ	担当名	津島 佐賀	
対象学年	2 学年	科目名	(講義)・演習・実技・実習	単位/時間数	2単位	30	時間
対象学期	前期						
到達目標	授業や実習を通じて、PDCAサイクルを回す力をつける。言葉使い・時間厳守・締切厳守・事前行動予定を立て、社会人としての基礎を確立する。						
学習内容	●長年航空業界に勤務してきた。天皇家をはじめ元総理、世界各国のVIPへの接遇経験あり。長年の功績により国土交通大臣賞を授与される。仕事を通じてお客さまに接し得た知識や経験を基に、社会人としての基礎力とは何かを解説していく。社会人として先を見越した物事の捉え方や思考の変革、しなやかな心を身に着けることは何かを学ぶことができる。組織(チーム)の中での協働について考える時間を設ける。自己の個性やつよみを活かしつつ、組織の中でのより良いコミュニケーションのとり方について考える時間を有することができる。						
成績評価の方法と基準	出欠点40点+定期試験60点(レポート対応) 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点~100点 B - 3.0 80点~89点 C - 2.0 70点~79点 D - 1.0 60点~69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする						
履修に当たっての留意点	就職受験スタイルで受講 指定日の服装に注意することパソコンは必ず持参すること筆記用具とスマートフォンは必ず毎回持参する						

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	備考
1	就職活動の仕方について(キャリアとは)	オリジナル教材	リクルートスーツ着用 パソコン
2			
3	履歴書の書き方 敬語を学ぶ	オリジナル教材課題レポート提出10点	リクルートスーツ着用 パソコン
4			
5	就職活動の仕方について①準備 希望企業研究 求められる人材とは?	オリジナル教材課題レポート提出10点	リクルートスーツ着用 パソコン
6			
7	アシスタントプランナー実習内容の確認(業界研究)		
8	プランナーアシスタント実習の準備確認		
9	社会人基礎力 ①組織の中で勤務するとはチームの中で働く チームビルディング	オリジナル教材課題レポート提出20点	リクルートスーツ着用 パソコン
10			
11	社会人基礎力 ②組織の中で勤務するとはチームの中で働く チームビルディング	オリジナル教材課題レポート提出20点	リクルートスーツ着用 パソコン
12			
13	テーブルマナー		
14			
15	定期試験		

対象学科	ウェディングプランナー科		科目名	実習・就職特別講座 I	小澤 千佳子
対象学年	2 学年				
対象学期	前 期		講義	・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	2単位 30時間
到達目標	将来の就職を見据えて、夏のインターンシップ参加に向けて、必要な準備を整える。 選考が本格始動する就職活動に向けて全体像とスケジュールを理解し、それぞれの時期で何をすべきかを判断できる。 就職活動の手法を理解し、実践にむけて練習を重ねる。				
学習内容	ウェディング企業でのプランナー・営業育成・人事採用の13年の経験を経て、2024年よりフリーランスとして採用コンサルタント、学生キャリア相談、ウェディングプランナーとして従事。ウェディング・ホテル業界への就職に向け、業界動向や求められる気構え・心構えを伝え、「第一印象」と「業界で働くうえで求められるマインド」を高め、評価される人材を育成する視点で授業を展開する。				
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) 定期試験は課題提出とする。				
履修に当たっての留意点	パソコン・パソコン用イヤフォン・手帳(スケジュール帳)を毎回必ず持参すること 毎回リクルートスーツ着用すること(白シャツ、パンプス、腕時計、ヘアメイクもビジネスマナー意識すること)				

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業の方法
1	<就職活動の捉え方・心構えについて> ・就活における学校のルールについて ・就活スケジュールを知る ・身だしなみについて、内定する学生の第一印象の特徴(服装・ヘアメイク・企業先へのメール・電話応対・言葉遣い) ・就活サイトの登録(予約登録:マイナビ、リクナビ/参考:one career、楽天みん就)	就活マニュアル スーツ着用 パソコン、イヤフォン、手帳持参	【登校】 就職マニュアル スライド投影
2	・企業研究 インターン・説明会とは ・履歴書・エントリーシートとは ・自己分析とは		
3	<自己分析①> ・自己分析とガクチカについて(実習先でのエピソードをつくる重要性を知る) ・価値観・強み・弱みの考え方を ガクチカとは 考え方と探す方法	就活マニュアル スーツ着用 パソコン、イヤフォン、手帳持参	【登校】 配布資料 スライド投影
4	★提出物(1)自己分析シート①:12点		
5	<就活基礎対策①> ・オンライン面接の入室方法、使用ツールの確認 印象の良い表現方法を知る(笑顔・話し方・声のトーン)	就活マニュアル スーツ着用 パソコン、イヤフォン、手帳持参	【登校】 配布資料 スライド投影
6	傾聴の仕方		
7	<業界研究> ・志望動機とは ・ブライダル業界の現状と動向について ホテル・式場・プロデュース会社の特徴 選考の違い	就活マニュアル スーツ着用 パソコン、イヤフォン、手帳持参	【登校】 配布資料 スライド投影
8	・企業HPの見方(企業理念、募集要項)、調べ方 ・企業が求める人物像とは ・インターンシップ情報収集方法(参加報告書配布 10月末までに提出) ★提出物(2)インターンシップ情報収集シート:12点		
9	・就活基礎のおさらい <自己分析②> ・自己分析の仕方(価値観・強み・弱み)のおさらい ・ガクチカのおさらい	就活マニュアル スーツ着用 パソコン、イヤフォン、手帳持参	【登校】 配布資料 スライド投影
10	・自己PRとは エピソードをつくるポイント ・自己分析シートの作成 ★提出物(3)自己分析シート②:12点		
11	<自己分析③> ・自己分析シート返却フィードバック、修正・追加する 深堀・具体的に自己PRできる文章を作成する	就活マニュアル スーツ着用 パソコン、イヤフォン、手帳持参	【登校】 配布資料 スライド投影
12	★提出物(4)自己分析シート③:12点		
13	<自己分析④> ・自己分析シート返却フィードバック、修正・追加する 深堀・具体的に自己PRできる文章を作成する	就活マニュアル スーツ着用 パソコン、イヤフォン、手帳持参	【登校】 配布資料 スライド投影
14	・自己紹介・自己PR 30秒・1分作成 ・携帯の動画で撮影して各自練習する		
15	<面接実践> ・模擬グループ面接実践<対面> 自己紹介、自己PR(1分) 学生10名×3Gを2回転(面接官:尾崎、富田、小澤/全体サポート松田)	就活マニュアル スーツ着用 パソコン、イヤフォン、手帳持参	【登校】 配布資料 スライド投影
16	★提出物(5)面接振り返りシート:12点 ☆夏休み宿題 ガクチカPRシート配布		

対象学科	ウェディングプランナー科			担当名	小澤 千佳子
対象学年	2 学年	科目名	実習・就職特別講座 II	単位/時間数	4単位 60時間
対象学期	後 期		講義・演習・実技・実習		
到達目標	2年次前期までに習得した就職活動における知識と技術を就職決起会で実践できる。採用試験に臨む準備を万全に備え、早期に就職内定を勝ち得ることができる。				
学習内容	ウェディング企業でのプランナー・営業育成・人事採用の13年の経験を経て、2024年よりフリーランスとして採用コンサルタント、学生キャリア相談、ウェディングプランナーとして従事。ウェディング・ホテル業界への就職に向け、業界動向や求められる気構え・心構えを伝え、「第一印象」と「業界で働くうえで求められるマインド」を高め、評価される人材を育成する視点で授業を展開する。				
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は課題提出とする				
履修に当たっての留意点	パソコン・パソコン用イヤフォン・手帳(スケジュール帳)を毎回必ず持参すること 毎回リクルートスーツ着用すること(白シャツ、パンプス、腕時計、ヘアメイクもビジネスマナー意識すること) オンライン授業はzoomから入室すること				

数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業の方法
1	・後期オリエンテーション ・就活スケジュールの再確認 ・就活基礎のおさらい	スーツ着用 パソコン、イヤフォン メモ帳、筆記用具・手帳持参	【オンライン】 就職マニュアル スライド投影
2	★提出物(1)夏休み宿題 ガクテカPRシート:5点		
3	・写真撮影 ＜業界研究＞撮影裏授業 ・実習先の企業を調べてみる ・企業HPの見方(企業理念、募集要項)、調べ方 ・ブライダル業界の現状と動向 ホテル・式場・プロデュース会社の特徴、選考の違い ・志望動機のおさらい ・企業が求める人物像とは	スーツ着用 パソコン、イヤフォン メモ帳、筆記用具・手帳持参	【登校】 個人写真撮影 配布資料 スライド投影
4	★提出物(2)企業研究シート:5点		
5	＜面接実践①＞ ・オンライン面接のおさらい ・模擬グループ面接実践《オンライン》 自己紹介、自己PR(1分) 【面接】学生7～8名×3Gを2回転 【ケアG】人数未定 (面接官:尾崎、富田、小澤/ケア:岡/全体サポート:松田)	スーツ着用 パソコン、イヤフォン メモ帳、筆記用具・手帳持参	【オンライン】 スライド投影
6	★提出物(3)面接振り返りシート:5点		
7	・面接の振り返り、フィードバック 話し方・内容のブラッシュアップ修正	スーツ着用 パソコン、イヤフォン メモ帳、筆記用具・手帳持参	【オンライン】 スライド投影
8	＜応募書類作成①＞ ・履歴書について 書き方と注意点	スーツ着用 パソコン、イヤフォン メモ帳、筆記用具・手帳持参	【オンライン】 スライド投影
9	＜自己分析PR＞ ・自己分析シートをさらにブラッシュアップ ・実習の経験を活かして最新のガクテカをつくる	スーツ着用 パソコン、イヤフォン メモ帳、筆記用具・手帳持参	【オンライン】 スライド投影
10	★提出物(4)自己分析PRシート:5点		
11	＜応募書類作成②＞ ・エントリーシートについて 注意点と文字数 採用担当がみているポイント	スーツ着用 パソコン、イヤフォン メモ帳、筆記用具・手帳持参	【オンライン】 スライド投影
12	★提出物(5)自己分析PRシート(2回目):5点		
13	・これまでの授業課題を補填 おさらい	スーツ着用 パソコン、イヤフォン メモ帳、筆記用具・手帳持参	【オンライン】 スライド投影
14	＜面接対策＞ ・想定質問Ⅱ、深堀質問について ★提出物(6)就職決起会履歴書・エントリーシート:10点	スーツ着用 パソコン、イヤフォン メモ帳、筆記用具・手帳持参	【オンライン】 スライド投影
15	・就職決起会オリエンテーション ・就活決起会の目標設定の作成	スーツ着用 パソコン、イヤフォン メモ帳、筆記用具・手帳持参	【登校】 配布資料 スライド投影
16	★提出物(7)就職決起会目標設定シート:5点		
17	＜就職決起会＞ ★提出物(8)就職決起会感想シート:5点	スーツ着用 パソコン、イヤフォン メモ帳、筆記用具・手帳持参	【外部】
18			
19	＜就職決起会の振り返り＞ ・就職決起会を振り返り、就職活動へ活かす点を明確化 内容をブラッシュアップ ・グループワーク(3名ずつ)良かった点・改善点を発表してシェア	スーツ着用 パソコン、イヤフォン メモ帳、筆記用具・手帳持参	【登校】 配布資料 スライド投影
20			
21	＜面接実践＞ ・模擬グループ面接実践②《対面》 自己紹介、自己PR、志望動機、その他 【面接】学生5名×5Gを2回転 【ケア】人数未定 (面接官:尾崎、富田、中谷、鳥居、小澤/ケア:岡/全体サポート:松田)	スーツ着用 パソコン、イヤフォン メモ帳、筆記用具・手帳持参	【登校】
22	★提出物(9)面接振り返りシート:5点		
23	・就活フェア参加について ・参加企業分析、見学優先リスト作成 ・説明会で聞くポイント、身だしなみの再確認 ・採用担当がみているポイント、質問内容について	スーツ着用 パソコン、イヤフォン メモ帳、筆記用具・手帳持参	就職マニュアル スライド投影
24			
25	＜ホテル業界合同会社説明会 参加＞ ★提出物(10)就職フェアの感想シート:5点	スーツ着用 メモ帳、筆記用具・手帳持参	【外部】
26,27			
28	＜ウェディング・ブライダル業界 就職フェア参加＞ ★提出物(11)就職フェアの感想シート:5点	スーツ着用 メモ帳、筆記用具・手帳持参	【外部】
29,30			

対象学科	ウェディングプランナー科			担当名	芳賀 恵理
対象学年	2 学年	科目名	ワークライフバランス	単位/時間数	2単位 30 時間
対象学期	前 期		講義・演習・実技・実習		
到達目標	業界でのキャリア形成の仕方を学び、将来の働き方や5年後・10年後の目標を立てる。				
学習内容	ウェディング業界16年のキャリア。ゲストハウス・ホテルなど数々の婚礼をプロデュースし、全国のプランニングコンテストの受賞歴を持つ。 社内プランナー育成や結婚式のクオリティ向上など実績のある講師から業界でどのようにキャリアを形成していくのか、ライフステージの視点も含めた自分の生き方、働き方を考える。				
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点(レポート対応) 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする				
履修に当たっての留意点	毎回の授業に振り返り有服装:私服				

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	学習の準備など
1	オリエンテーション人生100年時代を考える	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
2	仕事と生活(働く意味・価値とは)	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
3	これからの未来ビジョンと現実(年金や保険等)	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
4	就業形態(正社員・契約・派遣)個人事業主	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
5	キャリアの必要性 スペシャリスト・ゼネラリストの違い	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
6	特別ゲスト講演	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
7	キャリアの節目	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
8	共に生き、共に支える、共に育つ (結婚・子育て・介護と仕事の両立)	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
9	QOLとウェルビーイング	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
10	特別ゲスト講演	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
11	生活と健康(衣食住を考える)	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
12	習慣化と継続	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
13	前期総復習	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
14	定期試験/課題レポート	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
15	課題レポート		

対象学科	ウェディングプランナー科		
対象学年	2 学年	科目名	ITリテラシーⅢ
対象学期(Q)	前 期	講義	・ 演習 ・ 実技 ・ 実習
		担当名	(株)ブレインスタッフコンサルタンツ
		単位/時間数	2単位 30 時間
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・効率よくエントリーシートを入力できる ・情報を扱うための基礎的な知識や注意点を理解し、正しく活用できる ・Excelで応用的な操作ができる 		
学習内容	滋慶学園グループの企業である(株)ブレインスタッフコンサルタンツのラーニングマネージャーが、学校生活や就職後に必須となるパソコンスキルについての講義を実施。学生に必要なスキルに特化した、オリジナルのe-learning(インターネット上のテキスト)を使用。		
成績評価の方法と基準	出欠点40点+定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点~100点 B - 3.0 80点~89点 C - 2.0 70点~79点 D - 1.0 60点~69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格)		
履修に当たっての留意点	e-learning(インターネット上のテキスト)とPC、Office2021を使用 ※Office365 ライセンスの使用も可能		

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	Excelを活用した就活用の送付状作成練習とエントリーシート作成練習(サンプル写真の挿入)	e-learning 特別講義コース(送付状・エントリーシート1)	授業内容に応じて、自宅学習
2	Webエントリーシートの適切な準備ができる	e-learning 特別講義コース(エントリーシート2)	授業内容に応じて、自宅学習
3	情報化社会のモラルとセキュリティについて正しく理解できる	e-learning 特別講義コース(情報倫理1:モラル/セキュリティ)	授業内容に応じて、自宅学習
4	データを読み解くための基本的な知識を身につけ適正かつ有効に活用できる	e-learning 特別講義コース(データリテラシー)	授業内容に応じて、自宅学習
5	ネット社会に潜む危険と対策について正しく理解できる	e-learning 特別講義コース(情報倫理2:ネット)	授業内容に応じて、自宅学習
6	Excel操作の総復習	e-learning 試験対策コース(Excel試験対策:復習用)	授業内容に応じて、自宅学習
7	モバイル機器の活用と管理について正しく理解できる	e-learning 特別講義コース(情報倫理3:モバイル)	授業内容に応じて、自宅学習
8	COUNTIF関数やピボットテーブルを使用したアンケート集計ができる	e-learning プレゼンコース(プレゼン応用A:データ集計)	授業内容に応じて、自宅学習
9	Webによるコミュニケーションについて正しく理解できる	e-learning 特別講義コース(情報倫理4:SNS、クラウド)	授業内容に応じて、自宅学習
10	データベース機能を理解し活用できる	e-learning Excelコース(Excel応用A:データベース)	授業内容に応じて、自宅学習
11	応用的な関数を活用できる1 順位、売上別合計、日付・時刻	e-learning Excelコース(Excel応用B:関数応用1)	授業内容に応じて、自宅学習
12	応用的な関数を活用できる2 条件、データ検索	e-learning Excelコース(Excel応用C:関数応用2)	授業内容に応じて、自宅学習
13	Excel応用操作の総復習	e-learning 試験対策コース(Excel応用試験対策)	総復習をおこない試験に備える
14	Excel定期試験	e-learning 試験コース(Excel応用試験)	
15	課題作成・提出(Excel操作練習)		

対象学科	ウェディングプランナー科			担当名	トルチュリール 日比 千鶴		
対象学年	2 学年	科目名	プレゼンテーション演習	単位/時間数	2単位	30	時間
対象学期	前期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習				

到達目標	人・物・事を多角度より感じ理解する。さらにそれを言葉にし自分の言葉と声で伝えることで表現が培われる。発想力を応用し、何もないところからのゼロイチの想像力をつけ、ブライダルの仕事でも多角的な柔軟な力を活かせるようにする。
学習内容	ウェディングプランナー/MC/ブライダル企業から依頼を受けプランナーの教育にも携わっている講師陣が、行う学習内容は、表現力・創造力・実践力を培います。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点(レポート対応) 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験はプレゼンテーション発表 50点 振り返りレポート 10点 とする
履修に当たっての留意点	パソコン・筆記用具・ノートを必ず持参

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	備考
1	オリエンテーション①(目的・どんな場面で役立つのか・目標設定・授業のゴール(評価方法)の共有)	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート
2	相手の心に届く会話法6つのスキルを身に付ける	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート
3	伝えるための最強のツール「声」の為の呼吸法と発声基礎・3つの声色を手に入れる	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート
4	声色を使い分け「喜怒哀楽」を自分の言葉・声で表現する	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート
5	自分を知る①(分析)自分の「好き」を因数分解で多角度から自分を分析(多角度の視点を知る)	オリジナル資料	パソコン・筆記用具・ノート
6	コンセプトのつくり方分析的アプローチと目的アプローチと方向性からコンセプトを導く	オリジナル資料	グループワーク
7	【題材】西葛西駅前屋外でウェディング式・披露宴をすることになった設定でコンセプト設定をする	オリジナル資料	グループワーク
8	【題材】西葛西駅前屋外でウェディング式・披露宴をすることになった設定でコンセプト設定をする	オリジナル資料	グループワーク
9	【題材】西葛西駅前屋外でウェディング式・披露宴をすることになった設定でコンセプトを創る	オリジナル資料	グループワーク
10	発表方法と、新郎新婦やゲストに最高に喜んでもらう為のプレゼン発表の仕方	オリジナル資料	グループワーク
11	発表に向けた準備・プレ発表(印象:表情・声のトーン・間の取り方の振り返り含め文章の構成・アイズマネジメント・届けるトークFB)	オリジナル資料	グループワーク
12		オリジナル資料	グループワーク
13	プレゼンテーション発表定期試験 60点		グループワーク
14			グループワーク
15	プレゼンテーション振り返りレポート提出 1コマ分		

対象学科	ウェディングプランナー科																							
対象学年	2 学年	科目名	ブライダル広報演習																					
対象学期	前 期	講義	・ 演習 ・ 実技 ・ 実習																					
		担当名	SoZo株式会社 株式会社 ウェディングパーク																					
		単位/時間数	2単位 30 時間																					
到達目標	ブライダル広報とは何かを考え、集客の手法・種類・特徴を把握し、実践に役立てるようにする。																							
学習内容	<p>SoZo株式会社マイナビウエディング初代編集長。2年で就任時の総来館予約数の5倍へ育成。2015年末に退社し、SoZo(株)を起業。日本初のブライダルWEB担当者を育成するスクールとeラーニングを創設。テイクアンドグブニーズやホテルなど多くのマーケティング研修として採用された経験を元に、ブライダルの広報が行うべきマーケティングを網羅的に習得することを目指す。</p> <p>株式会社 ウェディングパーク新卒で結婚式場のウエディングプランナーを経験した後、WEBディレクターとして(株)ウェディングパークに入社。2021年よりウエディング業界向けのデジタルスキル・クリエイティブスキルを学べるオンラインプラットフォーム「Wedding Park D-Creative School」のプロジェクトマネージャーに従事。テキストでの学習、グループワーク、グループ発表を交えながら、ウエディング業界における「自社集客」の手法とInstagramアカウントの設計・分析方法を学び、現場で活かせる実践力を養うことを目指す。</p>																							
成績評価の方法と基準	<p>出欠点40点+定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する</p> <table border="1"> <tr> <th>評価</th> <th>GPA</th> <th>合計点数</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>4.0</td> <td>90点～100点</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>3.0</td> <td>80点～89点</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>2.0</td> <td>70点～79点</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>1.0</td> <td>60点～69点</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td></td> <td>出席不良</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>0.0</td> <td>59点以下(不合格)</td> </tr> </table> <p>※定期試験は振り返りレポートとする(授業後1週間以内に提出すること)</p>			評価	GPA	合計点数	A	4.0	90点～100点	B	3.0	80点～89点	C	2.0	70点～79点	D	1.0	60点～69点	E		出席不良	F	0.0	59点以下(不合格)
評価	GPA	合計点数																						
A	4.0	90点～100点																						
B	3.0	80点～89点																						
C	2.0	70点～79点																						
D	1.0	60点～69点																						
E		出席不良																						
F	0.0	59点以下(不合格)																						
履修に当たっての留意点	SoZo株式会社様 スマートフォン用意 株式会社 ウェディングパーク様 パソコン用意																							

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	評価
1,2	花嫁の結婚式場の選び方とウェディングメディアの役割	・スマートフォンorタブレット ・ゼクシィnetパフォーマンスレポートサンプル	振り返りレポート 7点
3,4	ターゲットごとの効果的な広告ビジュアルとInstagram	・スマートフォンorタブレット ・ゼクシィnetクラスタUUシートサンプル	振り返りレポート 7点
5,6	ブライダルにおける料金の構造とメディアへ掲載方法	・スマートフォンorタブレット ・ゼクシィnetプランシートサンプル	振り返りレポート 8点
7,8	集客の増減を左右するブライダルフェアマーケティング	・スマートフォンorタブレット ・ゼクシィnetブライダルフェアローデータシートサンプル	振り返りレポート 8点
9,10	ウエディング業界における自社集客の理解/Instagramアカウントの設計方法	パソコン	振り返りレポート 7点
11,12	Instagramアカウントの設計/ペルソナとコンテンツの考え方	パソコン	振り返りレポート 7点
13,14	Instagramアカウントの設計/グループ発表	パソコン	振り返りレポート 8点
15	課題レポート 授業の感想と学びのレポートを記入して提出	パソコン	

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	2 学年	科目名	ウェディングプランナー実務Ⅲ	担当名	見口 智恵
対象学期	前 期		講義	演習・実技・実習	単位/時間数
到達目標	プランナー業務の全体像のうち、会場案内以降の新規後半の流れを理解し、プランナーアシスタント実習前に、見積上の項目(アイテム)が説明できる状態。				
学習内容	ウェディングプランナーとして、ゲストハウス・レストランにて丸12年の勤務を経て、2021年よりフリーランスとしてプランナー及びMCとしてウェディングの現場に立つ。新規接客後半の流れや要点と共に、ウェディングアイテムの理解が深まるよう授業を進めます。				
成績評価の方法と基準	出欠点40点+定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点~100点 B - 3.0 80点~89点 C - 2.0 70点~79点 D - 1.0 60点~69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする				
履修に当たっての留意点	※筆記用具とメモ帳は常に持参すること※適宜PCを使用し、検索や入力等の操作				

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	学習の準備など
1	オリエンテーション	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
2	結婚式のイメージと会場見学のポイント	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
3	ヒアリング/日程の確認①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
4	ヒアリング/日程の確認②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
5	これまでの振り返り	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
6	「ロールプレイング」との関係	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
7	結婚式費用の相場と仕組み①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
8	結婚式費用の相場と仕組み②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
9	ウェディングアイテム① (費用と付加価値)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
10	ウェディングアイテム② (意味合い、演出との関連)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
11	プランニングの流れとケーススタディ	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
12	結婚式の契約について	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
13	後期全体の振り返り (定期試験範囲確認)	スライド使用	定期試験の為の復習
14	後期全体の振り返り (定期試験範囲確認)	各授業の振り返り資料持参	課題レポート
15	定期試験	各授業の振り返り資料持参	課題レポート

対象学科	ウェディングプランナー科		科目名	ロールプレイング	担当名	見口・小澤
対象学年	2 学年		講義	演習	実技	実習
対象学期	前 期				単位/時間数	4単位 60 時間

到達目標	ロールプレイングの実践により、結婚式イメージ・競合比較のヒアリングにおいて理解を深められている状態。自身の課題を見出して、前向きに繰り返し取り組むことが出来ている状態。
学習内容	ウェディングプランナーとして、ゲストハウス・レストランにて丸12年の勤務を経て、2021年よりフリーランスとしてプランナー及びMCとしてウェディングの現場に立つ。ロールプレイングを通じて、アウトプットの力を高める授業を進めます。(見口) ウェディング企業でのプランナー・営業育成・人事採用の13年の経験を経て、2024年よりフリーランスとして採用コンサルタント、学生キャリア相談、ウェディングプランナーとして従事。ウェディング・ホテル業界への就職に向け、業界動向や求められる気構え・心構えを伝え、「第一印象」と「業界で働くうえで求められるマインド」を高め、評価される人材を育成する視点で授業を展開する。(小澤)
成績評価の方法と基準	出欠点40点 十定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	※筆記用具とメモ帳は常に持参すること※適宜PCを使用し、検索や入力等の操作

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	学習の準備など
1,2	オリエンテーション	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
3,4	結婚式イメージのヒアリング (振り返り実践)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
5,6	式場の比較検討について	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
7,8	競合式場の検索と特徴把握/専門式場編①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
9,10	競合比較のロールプレイング/専門式場編①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
11,12	競合比較のロールプレイング/専門式場編②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
13,14	競合式場の検索と特徴把握/ホテル編①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
15,16	競合比較のロールプレイング/ホテル編①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
17,18	競合比較のロールプレイング/ホテル編②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
19,20	競合式場の検索と特徴把握/ゲストハウス編①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
21,22	競合比較のロールプレイング/ゲストハウス編①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
23,24	競合比較のロールプレイング/ゲストハウス編②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
25,26	定期試験前練習①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
27,28	定期試験前練習②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
29,30	定期試験 (ロールプレイング)	各授業の振り返り資料持参	定期試験の為の復習

対象学科	ウェディングプランナー科			科目名	ブライダル国家検定 I	担当名	山岸 智恵子
対象学年	2 学年	科目名	ブライダル国家検定 I	単位/時間数	4単位 60 時間	講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	
対象学期	前 期						

到達目標	ブライダルコーディネーターに必要な知識・技能・実践力を理解、習得し【3級ブライダルコーディネーター技能検定試験】に合格する
学習内容	日本並びに海外で数々のウェディングプランニング及び「コーディネーター」の経験を持ち、学校教育経験のある教員が、ブライダル業界唯一の国家検定資格である【ブライダルコーディネーター技能検定試験】を合格に導き、一人ひとりがブライダル業界での地位向上を目指すための講義を実施する
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	ブライダルコーディネーターとして必要な知識、実践的な能力を身につけるためのベースである「テキスト」と、知識確認のための「WORK BOOK」と筆記用具を持参すること。「PC」利用時には事前通知いたします。

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	I ブライダルコーディネーターとは/1章:定義・必要な知識と能力/2章:企画提案に必要な要素	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	テキストエキスパートP14～18を読む
3,4	2章の2～ブライダルセールス、クロージングと成約、打合せ業務、オペレーション 3章:ブライダルビジネスのコミュニケーション	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP18～25を読む
5,6	3章の3～コミュニケーションにおける印象づくりと敬語について、4章:ホスピタリティ	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP25～32読む
7,8	II ブライダルビジネスにおけるヒアリング(新規・成約)における基本的姿勢、手法の概略	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP34～52読む
9,10	III プランニング(新規・成約)における手法、特徴	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP54～89読む
11,12	IV ブライダル商品の特徴/プレゼンテーション(新規・成約)の概略、成約手続き	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP92～100読む
13,14	V 手配業務(ペーパーアイテム・衣装・挙式・披露宴・演出・装花)、VI 当日業務(コーディネーター役割・アattend業務)	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP122～146読む
15,16	I～VIまでのポイント振り返りアウトプットする VII ブライダル市場の規模と特性	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP14～146復習
17,18	VII ブライダル市場の規模と特性/業種・業態、関連業種、集客チャネル、エリア特性	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP148～172読む
19,20	VIII 経営管理/コンプライアンスの重要性、トラブル対処について事例を元に理解する	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP216～235読む
21,22	X-1 ブライダル基本知識/結婚の定義・日本の結婚式の歴史と文化	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP238～250読む
23,24	X-2 ブライダル基本知識/海外の結婚式の歴史と文化	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP251～259読む
25,26	X-3 ブライダル基本知識/見合い・婚約・結納	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP260～277読む
27,28	X-4 ブライダル基本知識/結婚式・披露宴・二次会・新婚旅行 定期試験対策	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP278～299読む
29,30	定期試験	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	テキスト復習、ワークブック見直し

対象学科	ウェディングプランナー科			担当名	山岸 智恵子	
対象学年	2 学年	科 目 名	ブライダル国家検定Ⅱ	単 位 / 時 間 数	2単位	30 時間
対象学期	後 期		講義・演習・実技・実習			

到達目標	ブライダルコーディネートに必要な知識・技能・実践力を理解、習得し【3級ブライダルコーディネート技能検定試験】に合格する
学習内容	日本並びに海外で数々のウェディングプランニング及び「コーディネートの経験を持ち、学校教育経験のある教員が、ブライダル業界唯一の国家検定資格である【ブライダルコーディネート技能検定試験】を合格に導き、一人ひとりがブライダル業界での地位向上を目指せるための講義を実施する
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	オンライン授業では、ブライダルコーディネーターとして必要な知識、実践的な能力を身につけるためのベースである「テキスト」と、知識確認のための「WORK BOOK」、筆記用具をご準備ください。登校時には、忘れずにご持参ください。「PC」持参要の時には事前通知いたします。

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	【オンライン】Ⅶ～Ⅹ-4ポイント振返り Ⅹ-5ブライダル基本知識/料理・飲み物、トータルコーディネートの考え方	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP300～305読む
	Ⅹ-5ブライダル基本知識/衣装(洋装・和装・格式等々)	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP308～325読む
3,4	【オンライン】Ⅹ-6ブライダル基本知識/ヘアメイク・フラワーアイテム、会場コーディネートの考え方	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP326～340読む
	Ⅹ-7ブライダル基本知識/ペーパーアイテム、引出物、引菓子、音響照明、司会、写真、映像、記念アイテム	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパートP341～353読む
5,6	【オンライン】模擬試験①/解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレトライ
	3級国家検定過去問題/解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレトライ
7,8	【オンライン】模擬試験②/解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレトライ
	3級国家検定過去問題/解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレトライ
9,10	【オンライン】実技試験対策/解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレトライ
	3級国家検定過去問題/解説、定期試験対策	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレトライ
11,12	模擬試験③④/解説	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレトライ
	定期試験	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレトライ
13,14	定期試験振り返り	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレトライ
	3級国家検定直前対策(実技試験対策含む)	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレトライ
15	3級国家検定直前対策(実技試験対策含む)	ブライダルコーディネーターテキストエキスパート	エキスパート復習、ワークブック見直し、コクトレトライ

対象学科	ウェディングプランナー科					
対象学年	2 学年	科目名	プランナー実習	担当名	松田、高橋	
対象学期	後 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	18単位	540 時間

到達目標	ウェディングプランナーアシスタントとして、ウェディングプランナーの仕事の実体験を通してプランナー業務スキルおよび企業の一員としてのマインドを習得し、卒業後、企業に貢献できる「即戦力人材」になることを目的とする。
学習内容	ウェディングプランナーのアシスタントとして、現場で実際の業務を体験し、現場力を身につける実習。
成績評価の方法と基準	70%以上の出席率と提出物、実習評価基準でSU評価(合格・不合格)で成績を算出する 評価 S - 合格 U - 不合格 実習報告書の提出を必須とする
履修に当たっての留意点	実習に関するマニュアルを確認すること

授業回数別教育内容

授業内容(予定)
① 見学実習 見学実習は就業オリエンテーション、初任研修を含む内容 会場・企業にのレクチャーなど
② ウェディングプランナー業務アシスタント実習 * 以下のようなプランナーの仕事が実体験できる内容を可能な限り実施 受付・応対・お茶出し・ご案内業務(接客) 電話応対(内線・外線)メール応対(文書作成まで) 資料作成・発送や入力作業 ブライダル広報関連業務(SNSやWEB広報なども含む) 受発注業務・社内への連絡事項の補佐など 会場準備確認・事前納品や備品チェックなど その他、貴社でアシスタント業務として遂行できるもの
③ 総合実習 打合せ同席・館内案内・他セクションとのリレーション・社内会議・部署会議への出席 ロールプレイング(打合せや接客など)
④ ON THE JOB TRAINING面談 初月は2回、以降は月1回程度 インターンシップの目的と目標設定と振り返り
⑤ サービス実習(婚礼等でのサービス関連実習) 当日の婚礼運営にまつわる実習 館内全体に関するサービス業務など